

骨粗鬆症診療に携わる医療機関の皆様へ

2021年11月12日

日本骨代謝学会

日本骨粗鬆症学会

エルデカルシトールおよびアルファカルシドール供給不足に伴う骨粗鬆症患者への対応に関する日本骨代謝学会、日本骨粗鬆症学会による提言：その2

2021年7月19日に「エルデカルシトールおよびアルファカルシドール供給不足に伴う骨粗鬆症患者への対応に関する日本骨代謝学会、日本骨粗鬆症学会による提言」を発出いたしました。エルデカルシトールおよびアルファカルシドールの供給不足事態から、骨粗鬆症治療等において、何らかの対応を考える必要があると判断し、発信したものです。

この度、活性型ビタミンD製剤の供給状況が変化したことから以下の内容を提案いたします。骨粗鬆症はじめ、活性型ビタミンD製剤を必要とされる患者さんの診療に携わっておられる先生方には引き続きの対応をお願いいたします。

1) エルデカルシトール供給について

エルデカルシトールについては、継続的な安定供給が見通せる状況となったことから、7月19日の提言にあった制限は解除する

2) アルファカルシドール供給について

アルファカルシドールの供給はいまだ平常化していないので、「長期の処方避ける」、「新規の処方避ける」

以上